職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の原案について

令和7年2月17日
千葉県教育庁
企画管理部教育総務課

1 改正理由

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正（令和7年4月1日施行）に伴い、国家公務員において、子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充、介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の強化等の措置がされることを踏まえ、本県においても同様の措置を講じるため、所要の改正を行うもの。

2 改正内容

（1）時間外勤務免除の対象となる子の範囲の拡大

職員が請求した場合に時間外勤務免除の対象となる子の範囲を「3歳になるまで」から「小学校就学前まで」に拡大する。

（2）仕事と看護（介護）の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備

任命権者に以下の措置を義務付ける。

- ・職員が家族の看護に直面した旨を申し出た場合の仕事と看護の両立支援制度等の個別の周知・意向確認
- ・職員への仕事と看護の両立支援制度等に関する早期（40歳に達した日の属する年度）の情報提供
- ・職場環境の整備（研修等の開催、相談窓口の設置等）

（3）その他所要の規定整備

以下について所要の規定整備を行う。

- ・県費負担教職員に係る読替規定（※）について、（2）に係る事由の追加
※「任命権者」を「市町村教育委員会」に読替えるもの。
- ・その他所要の改正

3 施行期日

令和7年4月1日